

子どものひろば 「メッセージ from ヒロシマ 2006」

とき 8月5日(土) 12:40~14:45
受付11:30~

ところ 広島グリーンアリーナ・武道場

「メッセージ from ヒロシマ」は子どもたちや若者によって企画・運営される子どもたちのひろばです。
21世紀最初の2001年8月5日に初めて開催され、その後もこの活動は継承され、今年8月5日も「メッセージ from ヒロシマ2006」が開かれます。
毎年8月には、北海道、東北、東京、九州など、全国各地から小学生・中学生・高校生など、たくさんの若者が広島を訪れます。そして、この「メッセージ from ヒロシマ」にも、毎年約400人の子どもたちが参加します。ヒロシマで感じたり考えたことを発表したり、仲良く交流したりするイベントです。海外からの中学生・高校生も参加します。また、歌や踊りもあります。

……「メッセージ from ヒロシマ 2006」に向けて……

広島実行委員会は広島の中高生や若者に、「もっとヒロシマを知ってもらおう!」、「もっと平和について考えよう!」と、「平和を考えるフィールドワーク」などを行ってきました。

直接見て、直接聞いて、そして考えよう!

次回の広島実行委員会と平和を考えるフィールドワークは次のとおりです。

中高生・若者による 広島実行委員会及び平和を考えるフィールドワーク

- | | |
|---------|---------------------------------------|
| 1. 日 時 | 7月16日(日) 10:30~15:00 |
| 2. 集合場所 | 原爆ドーム前・電車通り側広場 |
| 3. 内 容 | 被爆樹木を訪ねる旅(8月5日に向けた企画) |
| 4. 参加費 | すべて無料です。 |
| 5. 申し込み | マイクロバス(28人)で移動しますから、参加人数を事前にお知らせください。 |

広島市内の小学校・中学校には被爆した樹木が力強く育っています。「原爆の被害からいち早くよみがえったクスノキは、市民に復興への希望と力を与えてくれた」ということから、1973年にクスノキは「広島市の木」に選ばれました。被爆樹木を自分の目で確かめてみましょう。きっと希望と勇気がわいてくると思います。

たくさんの若者の参加を待っています! 気軽に参加してください!

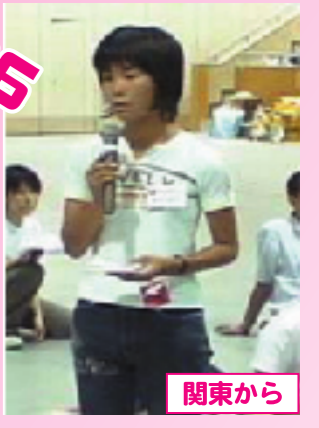
広島実行委員会では中高生・若者のメンバーを募集しています。

7月16日以降は随時実行委員会を開きます。平和を願う中高生・若者ならだれでも参加できます。あなたもメンバーになって、子どもの広場「メッセージ from ヒロシマ2006」を成功させましょう。

子どものひろば「メッセージ from ヒロシマ 2006」広島実行委員会
事務局：広島県高等学校被爆二世教職員の会(北村)
広島市中区平野町8-15 TEL 082-244-2511 FAX 082-244-3925



**メッセージ from ヒロシマ 2006
参加者募集中!**



**子どものひろば
「メッセージ from ヒロシマ2006」**

○とき 2006年8月5日(土)
12:40~14:45 (受付11:30~)

○ところ 広島グリーンアリーナ・武道場

○プログラム

- ・オープニング
- ・みんなで考えよう、表現しよう平和の思い
- ・世界のお友だちと平和を語ろう
- ・ヒロシマを学ぼう、そして伝えよう
- ・みんなで一緒に楽しもう、一緒に踊ろう!
- ・若者のメッセージを発信しよう

※15:00~16:30 海外の友だちとの交流会もあります



ホームページをご覧ください
<http://www.peace-forum.com/kodomo/>